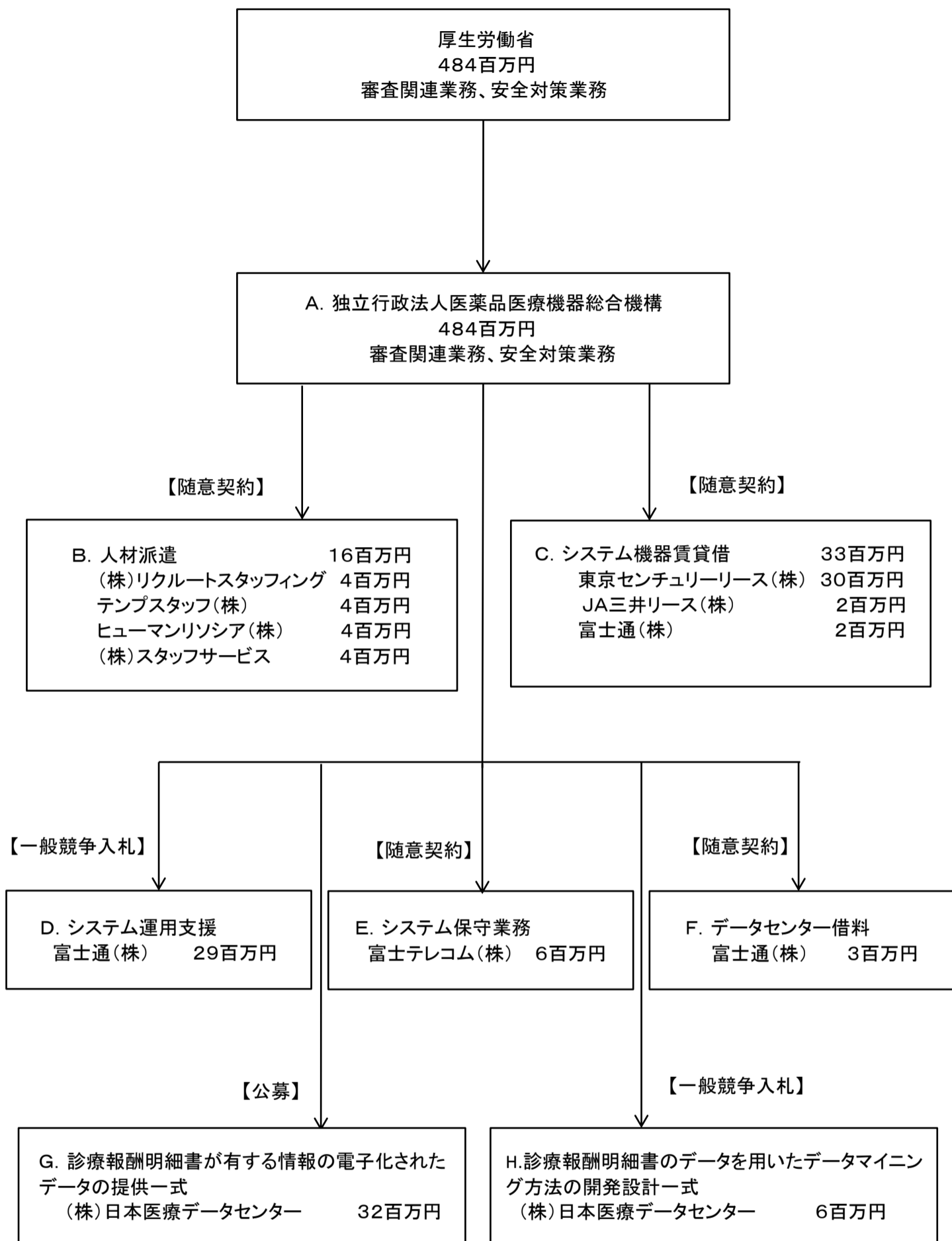


行政事業レビューシート (厚生労働省)

予算事業名	独立行政法人医薬品医療機器総合機構 審査等勘定運営費交付金	事業開始 年度	平成16年度	作成責任者		
担当部局庁	医薬食品局	担当課室	総務課	課長 中垣 英明		
会計区分	一般会計	上位政策	-			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	独立行政法人通則法第46条、独立行政法人 医薬品医療機器総合機構法施行令第1条及び 第2条	関係する計 画、通知等	独立行政法人医薬品医療機器総合機構中期目標 独立行政法人医薬品医療機器総合機構中期計画			
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)	医薬品等の品質、有効性及び安全性の向上に資する審査等の業務を行い、もって国民保健の向上に資することを目的とする。					
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	下記の業務に運営費交付金を充てている。 ・審査関連業務のうち、手数料財源にはなじまない届出事項の処理、医薬品等の再審査やGMP査察等 ・安全対策業務のうち、副作用情報の受理・収集・評価や情報提供業務の一部等 ※GMPとは医薬品及び医薬部外品の製造管理及び品質管理の基準 のことを指す。					
実施状況	治験計画届件数:薬物 4,505件、医療器具等 164件 治験中の副作用等報告件数:副作用 47,886件、不具合 209件 医薬品の再審査資料適合性調査終了件数:91件 医薬品の副作用等の報告件数:副作用 152,744件、不具合 6,759件 等 (いずれも平成20年度実績)					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	531	522	484	375	353
	執行額	531	522	484		
	執行率	100%	100%	100%		
	総事業費(執行ベース)	531	522	484		
自己点検	支出先・ 用途の把 握水準・ 状況	運営費交付金については、中期目標(平成21~25年度)で、5年間で18%程度の削減を定めている。				
	見直しの 余地	継続的に見直しを行っており、22年4月の独立行政法人の事業仕分けの際においても、事業の見直しを行ったところ。なお、22年度予算の時点で、20年度比28.1%の減少となっており、既に中期目標以上の削減がなされている。				
予算 チーム 監視の 所見率 化	一部改善(事業を一部見直し、概算要求に反映) 審査関連業務、安全対策業務といったPMDAの重要な業務に対する運営費交付金であるが、より効率化を図るべきである。					
補 記						

資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を
 行っているかについて補
 足する)
 (単位:百万円)



※ 随意契約としているものについては、事業の円滑化・経費の効率化等の観点から、随意契約により契約を更新しているものであり、初年度は一般競争入札により業者を決定したものである。

A.独立行政法人医薬品医療機器総合機構			C. D. F. 富士通(株)		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	従事する職員の人件費	131	役務	システム運用支援	29
その他	次年度繰越	104	賃借料	データセンター借料	3
事務費	その他事務費	82	賃借料	システム機器賃貸借	2
賃借料	システム機器賃貸借	33			
役務	診療報酬明細書が有する情報の電子化されたデータの提供一式	32			
役務	システム運用支援	29			
諸謝金	くすり・医療機器相談員謝金、検討会出席謝金等	28			
人件費	人材派遣	16			
人件費	賃金職員	9			
役務	システム保守経費	6			
旅費	GMP査察旅費、検討会出席委員旅費等	5	計		34
賃借料	データセンター借料	3	E.富士テレコム(株)		
役務	診療報酬明細書のデータを用いたデータマイニング方法の開発設計一式	6	費目	使 途	金 額 (百万円)
			役務	システム保守経費	6
計		484	計		6
B.(株)リクルートスタッフィング			G.H.(株)日本医療データセンター		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	人材派遣	4	役務	診療報酬明細書が有する情報の電子化されたデータの提供一式	32
			役務	診療報酬明細書のデータを用いたデータマイニング方法の開発設計一式	6
計		4	計		38
C.東京センチュリーリース(株)					
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
賃借料	システム機器賃貸借	30			
計		30	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)